

日刊スポーツ杯 第32回 関西小学生サッカー大会 兵庫県大会 東播地区予選(要項)

1. 期 日 2026年 1月10日(土)・12日(祝) \* 両日 8 時 30 分集合(8 時 50 分頃から準備)
2. 会 場 伊保スポーツ広場
3. 主 催 兵庫県サッカー協会・日刊スポーツ新聞西日本
4. 主 管 東播サッカー協会第4種委員会
5. 参加資格
  - (1) 日本サッカー協会第 4 種に加盟登録した団体及びその団体に所属する5年生以下の選手で、日本サッカー協会発行の登録選手証を有し試合開始前に提出でき、20 歳以上で、かつ D ライセンス以上の指導者がベンチに入る事。
  - (2) 選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入し、参加については保護者の同意を得ていること。
  - (3) 大会参加チーム数: 16チーム
6. 参加費 (徴収済)
7. 競技規定
  - (1) ルール 大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。(8人制ルール)
  - (2) ピッチ サイドライン68m・ゴールライン50m ゴールは少年用
  - (3) 試合人数 8人制とする。(試合開始時に、8人がいること)
  - (4) 試合球 日本サッカー協会公認4号ボールとする。
  - (5) 登 録
    - ① 登録人数は8名以上とする。(同一クラブから複数エントリーする際は、1チームに占める5年生が8名以上であること) \* 県大会での登録できる人数は、8 名以上25名以下
    - ② 審判部指定期日までにを行うチーム登録・選手エントリー表の提出をもって登録とする。
    - ③ 大会当日、選手チェック時メンバー表と選手証の提出を行う。
    - ④ 試合開始時に、選手8名が揃わない時及び選手証(電子データ)の提示がないときは棄権とする。
  - (6) 試 合(参加チーム数16チーム)
    - ① ノックアウトステージ
    - ② 試合時間:20 分ー5 分ー20 分
    - ③ 同点で勝敗の決しない場合は、ペナルティーシュートアウト(3人制)で決定する。  
但し、優勝戦は 10 分の延長を行い、なお決しない場合はペナルティーシュートアウトで決定する。
    - ④ ペナルティーシュートアウトを用いる場合は、試合終了後、競技者が自チームベンチ前まで移動し、指示を受けたあと 2 分後にペナルティーシュートアウトを開始する。
  - (7) 選手交代  
交代は自由な交代とし、交代ゾーンから、まず交代選手が退場した後に、次の選手が入場できる。  
フィールドプレーヤーは、登録選手の中から第4審への申告後、インプレー中であっても交代エリアから自由に交代できる。但し、GK は事前に審判に告げ、アウトオブプレー中に行うこと。
  - (8) 反則退場
    - ① 試合中退場選手が出た場合は、登録選手の中から別の選手が出場できる。
    - ② 試合中に退場処分を受けた選手は、自動的に本大会の次の試合の出場を停止する。
    - ③ それ以降の処置については東播第 4 種委員長、副委員長、審判部長、規律・フェアプレー部長で決定する。
    - ④ 警告累積は、次の試合へは持ち越さないものとする。
    - ⑤ その他、不祥事により協会の名を汚した場合は、東播サッカー協会規律フェアプレー委員会で処分を決

定する。

(9) ユニフォーム等

- ① ユニフォームは GK を含め出場選手全員が色違いを 2 セット(シャツ・パンツ・ストッキングで1セット)を用意すると共に、背番号は今大会期間中統一した番号を着用する。
  - ② フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、フィールドプレーヤーと違う色のユニフォームを着用(番号等は不問)
  - ③ ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場する場合は、必ずフィールドプレーヤーと同じユニフォームを着用すること(背番号も統一した番号であること)
- (補足)
- 1) ソックステープの色は問わない
  - 2) アンダーシャツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。
  - 3) アンダーショーツおよびタイツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。

(10) ベンチ

- ① ベンチには登録選手(交代要員)と公認 D ライセンス以上を有する指導者3名以内とする。
- ② ベンチ入り指導者は、指導者資格証をネックストラップにて首から下げておくこと。
- ③ 選手へのコーチングは、テクニカルエリア内で行うこと。

8. 規律フェアプレー

- ① 大会参加選手及び指導者は、競技規定を遵守し、JFA サッカー行動規範に則り大会に臨むこと。
- ② 選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対してもリスペクトの精神と態度で臨むこと。
- ③ 応援者(含む保護者)は、少年スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること。

9. 表彰

- ① 優勝・準優勝・第 3 位・第 4 位には東播サッカー協会よりトロフィーを贈呈する。
- ② 優勝チームは、東播地区を代表して、兵庫県大会(2026年2月14日・15日・21日／神戸地区)への参加資格を与える。(県大会東播枠 1 枠)
- ③ 西播磨読売杯への出場権: 2位チームに出場権を与える。(現時点未定)  
但し、フェアプレーの精神から東播地区代表として、ルール上の完全な違反があった場合はこの限りではない。

10. 疾病予防

- ① 選手・指導者は、異常のないことを確認した上で参加出場すること。
- ② 選手・指導者は、身体に異常を感じた場合には参加出場することのないようにすること。
- ③ 負傷した時の処置は、協会は一切の責任を負わないので当該チームが責任を持って行うこと。

【今大会の問い合わせ】

問い合わせは出場チーム代表者を通して東播サッカー協会第 4 種委員長 三谷英司へ行ってください。